

事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連公共用施設（教育文化施設：小・中学校教育用コンピュータ）整備事業						
補助事業者名	玖珠町長						
実施場所	大分県玖珠町 町立小・中学校						
補助事業の成果の目標	小・中学校教育用コンピュータ等の整備をすることにより、教育の情報化の推進とそれを通じた教育の質の向上を図ることを目的とする。						
補助事業の内容	小・中学校教育用コンピュータ整備 小学校教育用コンピュータ 113台 小・中学校用タブレット端末 28台						
補助事業の始期及び終期	平成26年度						
事業費及び交付金額		26年度	年度	年度	年度	年度	計
	事業費	円 27,032,184	円	円	円	円	円 27,032,184
	交付金額	27,032,000					27,032,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>教育用コンピュータ等の整備により、教育の情報化の推進とそれを通じた教育の質の向上をはかることができた。</p> <p>使用管理簿により授業に活用されていることが確認され、また情報担当教員へのアンケートでは「今回の整備により授業の改善が図られ、教育効果の改善に繋がっている。」との意見が得られている。</p> <p>地域住民への周知の実施状況については、平成26年10月15日発行「教育広報くす」で地域住民へ周知。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連公共用施設 (環境衛生施設：ごみ収集車) 整備事業						
補助事業者名	玖珠町長						
実施場所	大分県玖珠郡玖珠町大字塚脇						
補助事業の成果の目標	<p>ごみ収集運搬は、町民の生活になくてはならない重要な業務であり、町車両4台を使用し委託契約により業務運用している。</p> <p>今回更新するごみ収集車は、購入から8年を経過し、走行距離20万kmを越え、エンジントラブル、荷箱部分や回転板の摩耗による鉄板圧の減少、長期間の使用により足回りの安全性が低下しており、今後大きな故障等が発生した場合に業務に支障を来す恐れがある。</p> <p>ごみ収集業務を衛生的で安定的に運用するため、ごみ収集車1台を更新し、作業の安全性の確保、作業効率の向上を図る。</p>						
補助事業の内容	ごみ収集車 購入 2t車 1台						
補助事業の始期及び終期	平成26年度						
事業費及び交付金額		26年度	年度	年度	年度	年度	計
	事業費	円 6,890,400	円	円	円	円	円 6,890,400
	交付金額	6,890,000					6,890,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>ごみ収集車1台の更新により、作業の安全性が確保され作業効率が向上し、ごみ収集業務を衛生的で安定的に運用することができるようになった。</p> <p>委託業者より、「ごみ収集車を更新したことにより、エンジントラブル等の不具合もなく、衛生的で安定的かつ作業の安全性が確保され、作業効率の向上が図られた。」との報告を得ている。</p> <p>また、整備点検及び車両の保全の状況については、事業完了後1年間の車両整備記録より、適正に整備管理されていることを確認した。</p> <p>防衛省の交付金により整備したことを、車体の側面に「防衛省特定防衛施設周辺調整交付金事業」と書入れ、町民へ周知をはかっている。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連公共用施設（スポーツまたはレクリエーションに関する施設：スポーツ巡回車）整備事業						
補助事業者名	玖珠町長						
実施場所	玖珠町大字四日市 玖珠町B & G海洋センター						
補助事業の成果の目標	<p>本町における公共体育施設（体育館、加温プール、陸上競技場、野球場等）は市街地中心部に位置し、年間を通じ、健康づくり・生涯スポーツの拠点として多くの町民に利用されている。</p> <p>町は、スポーツ巡回車の運用により、各種スポーツ教室などに参加す隔地の住民の送迎、町外で開催される大会への選手、役員の送迎、またインストラクター等を派遣し各地区でスポーツイベントを開催するなど、町民のスポーツ・レクリエーション活動の振興を図っている。</p> <p>しかし、スポーツ巡回車は購入後12年間使用され、走行距離18万Kmを越え、走行中にエンジンが停止するなど不具合が度々発生し、安全な運行に支障を生じていることから更新を図り、今後も遠隔地町民の送迎等を通じて、町民へスポーツ活動に接する機会を提供することを目的とする。</p>						
補助事業の内容	スポーツ巡回車の購入 8人乗 1台						
補助事業の始期及び終期	平成26年度						
事業費及び交付金額		26年度	年度	年度	年度	年度	計
	事業費	円 2,589,840	円	円	円	円	円 2,589,840
	交付金額	2,589,000					2,589,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>車両更新により、遠隔地町民の送迎等を通じて、町民へスポーツ活動に接する機会を提供することができている。</p> <p>整備点検記録及び運行日誌により、購入以降車輛の不具合は生じておらず、あらゆるスポーツイベントへの送迎を支障なく行っており、町民へのスポーツ振興が図られていることを確認した。</p> <p>車両後方への「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」の記載による周知を行っている。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分量及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連公共用施設（消防に関する施設：小型動力ポンプ付積載車）整備事業						
補助事業者名	玖珠町長						
実施場所	玖珠町大字山浦						
補助事業の成果の目標	<p>本町の消防団は全30部で構成され、それぞれの部が格納庫に消防タンク車、消防ポンプ車もしくは、小型動力ポンプ付積載車を保有し管理を行っている。これらの装備については、火災はもちろん荒天時の出動、各種警戒のためのパトロール等に活用され、地域住民の安全安心の確保に活用されている。</p> <p>これらの消防車両は、緊急時により高い性能を求められるものであり、経年劣化が著しい10年以上経過した車両は随時、更新を図っていくことで消防設備の維持を図り、地域住民の生命、財産、安全を確保する。</p>						
補助事業の内容	小型動力ポンプ付積載車 2台 購入						
補助事業の始期及び終期	平成26年度						
事業費及び交付金額		26年度	年度	年度	年度	年度	計
	事業費	円 12,862,800	円	円	円	円	円 12,862,800
	交付金額	12,862,000					12,862,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>消防車両の更新により、地域住民の生命、財産、安全を確保できている。</p> <p>地元消防団員より「小型動力ポンプ付積載車の購入により、消火設備が整い、火災時の消防活動を円滑化に実施できるようになった。」との意見が寄せられており、地域住民の安全確保に寄与することができた。</p> <p>また、車両に「防衛省 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」の記載を行い住民へ周知を図っている。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。
2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連公共用施設（消防に関する施設：自動体外式除細動器）整備事業						
補助事業者名	玖珠町長						
実施場所	玖珠町大字帆足						
補助事業の成果の目標	平成25年度消防庁通知により、消防団の装備の改善、自主防災組織と連携して活動するための救助・救護用資機材の整備が求められている。 このことから、玖珠町消防団、全30部にAEDを配備し、地域住民の安心・安全を確保する。						
補助事業の内容	自動体外式除細動器 30台 購入						
補助事業の始期及び終期	平成25年度～平成26年度						
事業費及び交付金額		25年度	26年度	年度	年度	年度	計
	事業費	円 4,574,850	円 4,698,000	円	円	円	円 9,272,850
	交付金額	4,570,000	4,698,000				9,268,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>玖珠町消防団、全30部にAEDを配備し、地域住民の安心・安全の向上を図れた。</p> <p>機器配備後、各地区消防団員から「機器取扱研修・訓練の実施により、機器の取扱いに習熟でき、緊急時の使用が可能」との意見が寄せられており、また備品台帳を整備し、定期的に点検することにより、緊急時の使用が可能な状態に整えることで地域住民の安心・安全の確保体制の向上が図られた。</p> <p>町の広報紙に「防衛省調整交付金事業により、自動体外式除細動器を整備した。」との記事を掲載し、町民への周知を図ることとしている。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連公共用施設（消防に関する施設：第53部消防格納庫詰所）整備事業						
補助事業者名	玖珠町長						
実施場所	玖珠町大字四日市						
補助事業の成果の目標	従来使用していた格納庫詰所は、格納庫シャッター等が開きにくい等老朽化が著しく、また低地にあり豪雨時に浸水するなど、災害出動・消防活動に支障が出ていたことから移転新築し、地域の防災拠点として、消防団活動を円滑に実施することで、地域住民の生命・財産・安全を確保する。						
補助事業の内容	消防格納庫詰所 木造平屋建 A=59.62㎡						
補助事業の始期及び終期	平成26年度						
事業費及び交付金額		26年度	年度	年度	年度	年度	計
	事業費	円 12,186,680	円	円	円	円	円 12,186,680
	交付金額	12,186,000					12,186,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>地域住民の生命・財産・安全を確保するため、地域の防災拠点として整備することができ、消防団活動を円滑に実施できるようになった。</p> <p>地区消防団員から、格納庫詰所を新築したことにより、「災害時等の防災拠点となり、消防団活動が円滑に実施できるようになった。」との意見が寄せられており、地域住民の安全確保に寄与することができた。</p> <p>また、格納庫のシャッターに「防衛省特定防衛施設周辺調整交付金事業」を記載し、住民へ周知を図っている。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。
2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連公共用施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：玖珠町B&G海洋センター）整備事業					
補助事業者名	玖珠町					
実施場所	玖珠町大字四日市					
補助事業の成果の目標	<p>本体育館は玖珠町の市街地中心部に位置し、年間を通じ、健康づくり・生涯スポーツの拠点として多くの町民に利用されている。</p> <p>しかし、平成5年6月に開業以来20年が経過し、床には多数の傷や床鳴り、フローリングの浮きが生じている。また、各競技のラインはルール改正に伴ったラインに適應していない状況である。本年度、床点検を専門業者に依頼したところ、鋼製床下地の支持脚部分のボルトや固定ピンの脱落・緩みが数十か所発見され、安全な利用に支障を来している状況である。</p> <p>上記のことから、床を改修することにより、安全かつ現行ルールに沿った体育施設を町民に提供することを目的とする。</p> <p>参考指標 年間平均利用者数：約25,000人</p>					
補助事業の内容	既存品より耐久性に優れる鋼製下地に全面交換改修後、フローリングの全面張替え、ウレタン塗装及びラインの引き直し。					
補助事業の始期及び終期	始期：平成26年12月19日 終期：平成27年 3月10日					
事業費及び交付金額		26年度				計
	事業費	円 36,230,000	円	円	円	円 36,230,000
	交付金額	36,230,000				36,230,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業で現行ルールに沿ったライン引き直し及び床改修を実施し、体育館の安全な利用に寄与したことにより、試合や練習等の利用数が増加した。これに伴い平成27年度の利用者数は、前年度と比較し大幅に増加している。（約7,000人増加）</p> <p>周知の実施については、平成26年12月15日付け自治委員文書にて工事開始の回覧告知を行い、平成27年4月1日付け広報誌で工事終了の周知を行った。また体育館には事業内容のポスターを掲示し周知した。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	無					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連公共用施設 (交通施設:平川旧道線)整備事業						
補助事業者名	玖珠町長						
実施場所	玖珠町大字戸畑						
補助事業の成果の目標	<p>町道平川旧道線は、魚返・平川地区の重要な生活道路として、また近傍の小学校児童の通学路として利用されている。</p> <p>しかしながら、未改良で幅員の狭い区間(W=2.5m)については、車両の離合困難、車と歩行者が輻輳する危険な状況であると地元住民から道路整備に関して強い要望がなされている。</p> <p>よって、本路線の未改良部延長141mを幅員4mの道路改良拡幅工事を行うことで、交通の円滑化と住民の利便性の向上を図るとともに緊急車両の通行を容易にすることを目標とする。</p>						
補助事業の内容	改良舗装工事 延長L=141m 幅員W=4m						
補助事業の始期及び終期	平成23年度～平成26年度						
事業費及び交付金額		23年度	24年度	25年度	26年度		計
	事業費	円 5,422,000	円 1,855,000	円 19,398,000	円 11,603,320	円	円 38,278,320
	交付金額	5,422,000	1,855,000	18,910,000	11,356,000		37,543,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>道路改良拡幅工事により、交通の円滑化と住民の利便性の向上が図れ、緊急車両の通行も容易になった。</p> <p>工事完了により道路幅員が拡幅されたことから、地域住民より「以前より通行が容易になった」との意見が多く寄せられ、また、地区消防団員からは「緊急車両も安全に走行できる。」との報告を得ている。したがって、これら交通施設の改善がなされたことで、地域住民の生活環境の改善に寄与することができた。</p> <p>また、事業の実施にあたり、住民説明会により特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨の説明を行い、工事に際しては工事看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業との掲載を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連公共用施設（消防に関する施設：防火水槽）整備事業						
補助事業者名	玖珠町長						
実施場所	玖珠町大字山下						
補助事業の成果の目標	<p>小原地区には防火用水が無く、現在、火災時には、近くの川から長区間ホースを繋いで、ポンプ車や小型ポンプにより中継し送水、消火活動をする必要があり、放水開始までに時間を要することが危惧される。</p> <p>このことから、地区全域について消火活動が早期に行えるよう、その中心部に耐震性防火水槽(40^m)を設置することにより、地域住民の生命、財産、安全を確保する。</p>						
補助事業の内容	耐震性防火水槽(40 ^m) 1基 設置						
補助事業の始期及び終期	平成26年度						
事業費及び交付金額		26年度	年度	年度	年度	年度	計
	事業費	円 7,225,200	円	円	円	円	円 7,225,200
	交付金額	7,225,000					7,225,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>地区中心部に防火水槽を設置することにより、その全域について消火活動が早期に行え、住民の生命、財産、安全を確保することができるようになった。</p> <p>防火水槽を使用した住民参加の消防訓練を実施し、「消火設備が整い火災時の消火活動を円滑に実施できるようになった。」との意見が参加者から寄せられており、地域住民の安全確保に寄与することができた。</p> <p>また、防火水槽看板へ「防衛省特定防衛施設周辺調整交付金事業」の記載により地域住民へ周知を図っている。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。
2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連特定事業（医療に関する事業：玖珠町子ども医療費助成事業基金）							
補助事業者名	玖珠町長							
実施場所	玖珠町							
補助事業の成果の目標	玖珠町は子育て支援策として、疾病の早期発見と治療を促進し、子どもの保健の向上と福祉の増進を図るため、中学生以下の子どもの医療機関受診時、診療報酬の一部負担金の助成制度を創設された。 このため、玖珠町子ども医療費助成事業基金を設置し、保護者負担への助成金に充て、子育て世帯の負担軽減を図り、子育て支援に寄与することを目標とする。							
補助事業の内容	中学生以下の子どもが医療機関を受診した際の一部自己負担額を助成する。							
補助事業の始期及び終期	平成23年度～平成33年度							
事業費及び交付金額		23年度	24年度	25年度	26年度		計	
	基金造成額	交付金額	円 21,775,000	円 27,144,000	円 75,691,000	円 18,580,000	円	円 143,190,000
		市町村費等	1,225,000	235,000	1,809,000	0		3,269,000
		運用益	0	6,616	12,204	10,068		28,888
		計	23,000,000	27,385,616	77,512,204	18,590,068		146,487,888
	基金処分類	0	14,020,164	18,505,250	19,191,993		51,717,407	
基金残額	23,000,000	36,365,452	95,372,406	94,770,481				
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>医療費助成事業により、子育て世帯の負担軽減が図られ、子育て支援に寄与することができている。</p> <p>平成26年度の医療費助成件数は15,352件となっており、利用者アンケートを実施したところ、中学生以下の子どもの医療費の一部を本事業で助成することにより、子育て世代の負担軽減に役立ち子育て支援対策として期待されていることを確認した。</p> <p>町HPや広報誌への掲載、制度説明資料や町内の全児童生徒に文書を配布する等、地域住民へ周知を図ることができた。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分類及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。